

メールマガジン 2025年1月

1月も半ば過ぎましたが、2025年の初めてのお便りとなります。敬愛する皆さまにとって今年も主から溢れるほどのお恵みが注がれて幸いな一年でありますようにお祈りしております。私の年初は、いよいよ引越しの準備に追われ、ともすると身も心も余裕がなくなりそうです。しかし、最後まで寄り添ってくださる皆さまのお気持ちに励まされながら、その日に為すべきことを取捨選択しながら熟しているところです。

4月以降の教会の歩みについて、信徒の皆さんが其々の思いを一つずつ積み重ねて、具体的な形となりました。第1主日・牧師資格取得の学び中である金聖恩姉は、お仕事もされているので月1回のお奨め。第2主日・近隣の先生による聖餐式と説教。第3主日・F教会のスカイプ礼拝に参加(個々人でネットを繋げるのではなく会堂に集まる)。第4主日・信徒の方によるお証しと聖書のお話し。第5主日・会堂には集まらずに其々地元の教会にて。これまでとは全く違った礼拝形式となりますが、主に導かれた最善の道だと信じて大きな一歩を踏み出します。どうぞお祈りをよろしく願いいたします。

以前、私が宣教報告のために日本に一時帰国した際、信徒の方によるお証とお話のご奉仕を提案したのですが、けんもほろろでした。しかし、現在は皆さんが快諾され、今、この時が「神の時」だったと痛感しています。全員が一丸となって教会形成に携わっていきこうという心意気に感動しています。そして独立心旺盛な教会ですから期待しています。

新年礼拝の時に申し上げたことですが、教会を「守る」ことに一生懸命になって小さく纏まっていつの間にか本来の喜びを失うことがないように、そして、困難な時にこそ大胆にビジョンを掲げて神の御業をみる教会であってほしい・・・私の最後の願いです。

これまで教会のご案内をホームページにアップしていましたが、今後はFacebook「ケルン・ボン日本語キリスト教会」で随時紹介してゆくことになり、もう既にアップして下さっています。皆さまもFacebookをご覧くださいお祈り頂けたら幸いです。ケルンのこれからのことは主が既に善きにとり計らって下さっているので、後はお任せです。さて、私もこれからステップアップ!!

寒さ厳しき折り、質の悪い風邪が流行っているようですから、主のお守りをお祈り申し上げます。皆さまがお変わりなくお過ごしになれますように併せてお祈りいたします。

「支える会」のホームページにはドイツの様子が見える写真も掲載しています。過去のメールマガジンも見やすくなりましたので、是非ご覧ください。<http://www.komatsugawa-ch.com/Pfarrerin-Ryokosasaki/mailmagazine.html>



1月5日新年礼拝後の祝会
お雑煮や沢山のご馳走
日本にいた時よりも豊かなお正月



1月19日ブリュセル教会へ
霧と共に寒〜い朝でしたが、
車窓から美しい霧氷の景色



引越しのために家具の処分
クローゼットが中古品販売サイトで
売れました。ドイツ人はDIY(自分で
やる)が得意なので、サクサクと解
体して持って行きました。

